

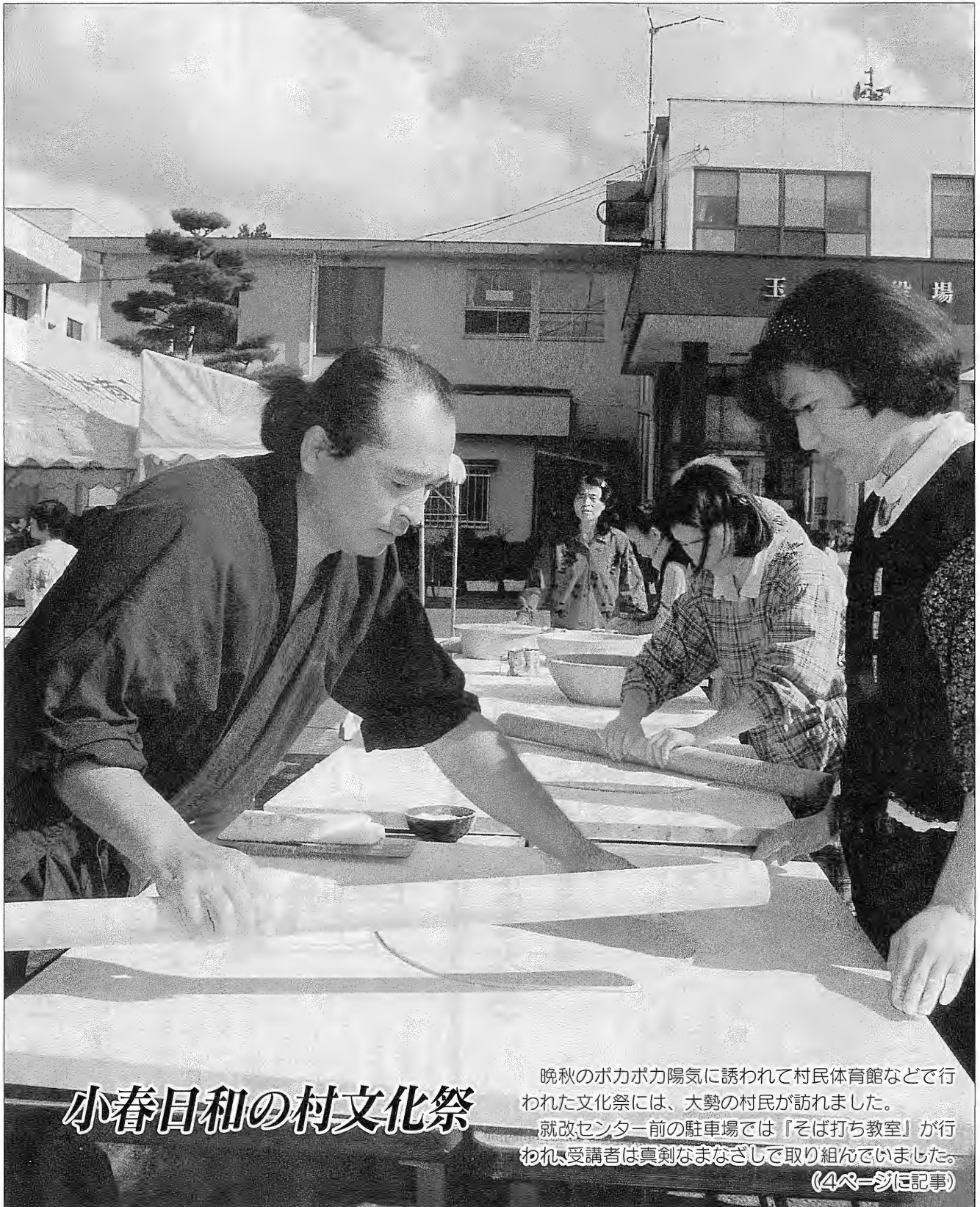
たまかわ

1997

11

No.375

空と緑`新、呼吸する——広報TAMAKAWA



小春日和の村文化祭

晩秋のポカポカ陽気に誘われて村民体育館などで行われた文化祭には、大勢の村民が訪れました。

就改センター前の駐車場では「そば打ち教室」が行われ、受講者は真剣なまなざしで取り組んでいました。

(4ページに記事)

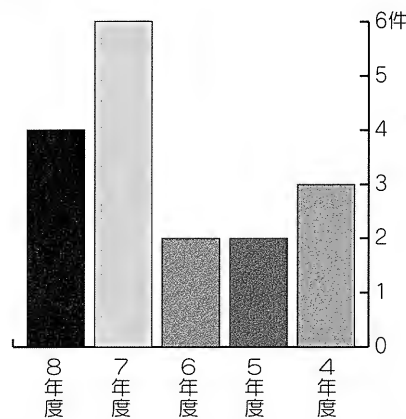


防火が肝心

火の取扱に要注意

わが国では、住宅火災による死者が建物火災による死者の9割を占めています。また、その約半数は65歳以上の高齢者となっています。そのほかに住宅火災は多くの財産や家族の思い出までも一瞬のうちに奪い取ってしまう恐ろしいものです。

【建物火災発生件数】



本村の過去5年間の建物火災の発生状況です。毎年2～4件の発生状況であり、特に火災による死亡事故は出ていません。今後とも村民全員が防災に努めて、村内から火災を出さないようにしてゆかなければなりません。



幼年からの防火教育が大切

放火による火災

「全国」一年間で二万件以上

Q. 放火を防ぐにはどんな注意が必要なの？

- A. 放火を防ぐポイントは、
- ①日頃から家のまわりを整理整頓する
 - ②物置や車庫に鍵をかける
 - ③家のまわりを明るくする
- です。それぞれの家庭で放火を防ぐ環境づくりに取り組んでください。

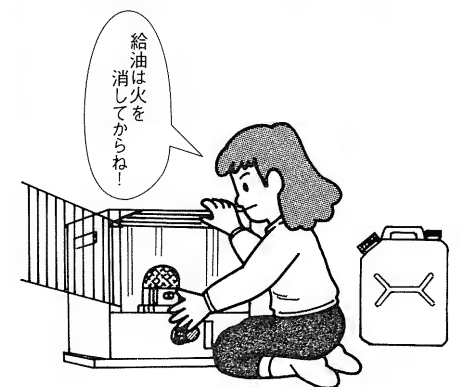


【高齢者の安全対策】



Q. 住宅用防災機器にはどんなものがあるの？

- A. お年寄りには火災に気がつくのが遅れがちで、避難するのも遅くなります。住宅用に適した防災機器を揃えておくことは、火災から命と財産を守るための大切な防火対策です。
- 消火器、火災警報器、火災報知設備、安全装置付きの調理器具・暖房器具、そして火が燃え広がりにくい防災製品などが、優れた機能でガードしてくれます。



【暖房器具による火災】

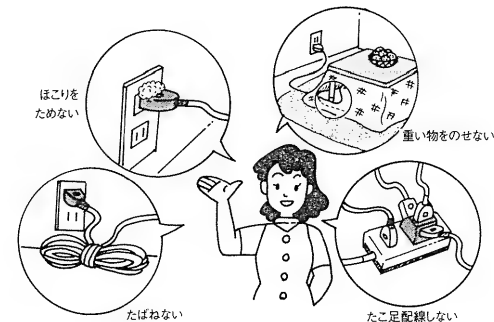
Q. 給油の時の注意点は？

- A. 面倒だからといって、火をつけたまま給油することは大変危険です。給油する前にはストーブの火を消しましょう。給油の後は燃料タンクのキャップをきちんと締めたかどうかを確認しましょう。

【電気器具による火災】

Q. コードやプラグが原因で火事になることがあるの？

- A. たこ足配線や、重いものを上に置くことによる断線、たばねたままのコードの使用など、コードやプラグを誤って使っていると、火災になることがあります。また、冷蔵庫の裏などのコンセントにたまったほこりが原因で火災になることもあります。



消防士さんからのアドバイス



須賀川消防署玉川派出所 永瀬 謙三

「家族で防火の意識高揚を」

「火事を出さないために家庭ではどのような点に特に注意すればいいでしょうか？」

「火を取り扱う場合は細心の注意を払う必要があります。特に火の取り扱い機会の多いお母さんは十分注意してください。ガスコンロでの火災が非常に多いので、使用中はその場を離れないようにしてください。」

「家庭で日頃からどんなことをしていればいいのでしょうか？」

「家族で防火意識の高揚を図ることが必要でしょう。話し合いの機会を持つとか、又は家庭での防災訓練などをすることもいいと思います。実際に訓練をしていた家庭での火災で小学生が火を消し止めたという例があります。」

「もし万が一火災が発生した場合はどのようにすればいいのでしょうか？」

「素早く一一九番に通報することです。そして住所・氏名をはっきりと伝えてください。次に近所の人に知らせさせて消火を手伝ってもらってください。なお、燃えている家の中には絶対に入らないでください。」





▲就改センターロビーで行われたいけ花展

▲体育館中央には見事な菊花が並びました
(後方は児童・生徒の作品)

児童・生徒作品展図画・絵画の部(金賞)

- ◆川辺小学校
- 安藤 拓也(1年)
 - 鈴木 大介(2年)
 - 鈴木 詔子(3年)
 - 高瀬 陽香(4年)
 - 関根 聡(5年)
 - 大竹 克弥(6年)

- ◆玉川第一小学校
- 車田みずほ(1年)
 - 小針 春香(2年)
 - 斎藤 理加(2年)
 - 上野 会美(3年)
 - 飯田 裕晃(4年)
 - 湯沢 美香(4年)
 - 佐久間三兆(5年)
 - 大竹 歩(5年)
 - 吉田 正明(6年)
 - 溝井まな美(6年)

- ◆須釜小学校
- 大野 脩平(1年)
 - 藤田 真衣(2年)
 - 大野 智(2年)
 - 増子あゆみ(3年)
 - 馬上 敦(4年)
 - 宗形 勝弥(5年)
 - 寺島真由美(5年)
 - 鈴木 恵理(6年)

- (四辻分校)
- 須田 達仁(1年)
 - 関根 拓也(4年)
 - 溝井 宏幸(6年)

- ◆泉中学校
- 小針 尚(1年)
 - 矢吹 恵理(1年)
 - 大竹 綾子(2年)
 - 小針 豪(2年)
 - 永林 惇二(3年)
 - 仁井田明恵(3年)
 - 車田三枝子(3年)

- ◆須釜中学校
- 小山田佳織(1年)
 - 鈴木 美佳(1年)
 - 八木 佳美(2年)
 - 塩澤 弘美(2年)
 - 小山田 智(3年)
 - 塩澤 徳之(3年)

児童・生徒作品展習字の部(金賞)

- ◆川辺小学校
- 高橋 友美(1年)
 - 矢部 睦美(2年)
 - 鈴木裕里恵(3年)
 - 田島 彰子(4年)
 - 須釜 佳織(5年)
 - 矢吹 澄江(6年)

児童・生徒作品展、菊花展、山野草展、老人作品展などは、出品作品を審査して各賞を決定しました。児童・生徒作品展の入選者は次のとおりでした。

- ◆玉川第一小学校
- 西島 裕太(1年)
 - 佐藤 亮平(2年)
 - 相田 大地(2年)
 - 本橋真菜美(3年)
 - 石沢 結梨(4年)
 - 須藤 光輝(4年)
 - 藤田 淳子(5年)
 - 車田 直子(5年)
 - 鈴木 潤(6年)
 - 添田 理恵(6年)

- ◆須釜小学校
- 瀬谷ひかり(1年)
 - 石森 大地(2年)
 - 近内 重美(2年)
 - 真野目沙織(3年)
 - 塩澤 真希(4年)
 - 草野早百合(5年)
 - 近内沙弥香(5年)
 - 関根 瞳(6年)

- (四辻分校)
- 大和田里香(1年)
 - 塩田 淳美(4年)
 - 塩田 孝典(5年)

- ◆泉中学校
- 小針 尚(1年)
 - 駒木根 悠(1年)
 - 小針 豪(2年)
 - 車田 恭子(2年)
 - 藤田 貴士(3年)
 - 真弓さやか(3年)

- ◆須釜中学校
- 大川内 梢(1年)
 - 森 詩歩(1年)
 - 八木 佳美(2年)
 - 関根 由美(2年)
 - 相楽由香里(3年)
 - 草野 裕美(3年)



▲伝統的な民具の展示

私のアイデア貯金箱コンクール

- ◆郵政省貯金局長賞
- 鈴木絵里香(川辺小2年)
 - 吉村 雄太(須釜小3年)
 - 大木 佑子(須釜小4年)
 - 草野早百合(須釜小5年)
 - 鈴木 啓章(川辺小6年)

- ◆郵便貯金振興会長賞
- 大木友里子(須釜小2年)
 - 小針 加奈(須釜小5年)
 - 月田 茂之(玉一小5年)

- ◆玉川村教育長賞
- 高橋 友美(川辺小1年)
 - 青山 成(須釜小3年)
 - 塩澤 麻里(須釜小3年)
 - 石森 達也(須釜小4年)
 - 須藤美寿々(川辺小4年)
 - 塩澤マスミ(須釜小4年)
 - 吉田 直樹(須釜小4年)
 - 藤田 淳子(玉一小5年)
 - 塩澤 未雪(須釜小5年)

芸術の秋

平成9年度 村民文化祭



就改センター日本間で行われた茶会



泉婦人会のバザー

平成9年度の玉川村文化祭は、村民体育館をメイン会場に10月25日から山野草展と老人作品展を皮切りに繰り広げられました。翌週の11月1日からは菊花、絵画や習字、写真などが展示されました。本年も国際友好都市の中華民国鹿谷郷の児童たちの習字と絵画が展示され、国際色豊かな文化祭となりました。就業改善センター会場では生け花展や茶会、郷土史研究会による伝統的な民具類の展示などが行われました。

また、屋外の駐車場では、あぶくま高原昔そばの会などによる『蕎麦打ち教室』や泉婦人会のバザーが行われ、温かい陽気に誘われて多数の村民が訪れ賑わっていました。



▶水彩、油彩などがズラリ



▲アイデア貯金箱の数々



▲書道愛好者による書道展



平成10年 成人おめでとう

新成人者95名

平成10年の成人式は、1月15日(成人の日)に玉川村就業改善センターで行われます。本村の新成人の該当者数は、10月1日現在で95名です。なお、該当しているのに名前が漏れていたり、村外に住所があってもふるさとで成人式を迎えたい方は、12月5日までに村公民館へお申込みください。

- 川辺地区 (15名)**
小針ミチ子・須藤祐樹・坂本洋子・仁井田 潤・須藤弘樹・味原光由・小針金智・田子 豊・三瓶直美・円谷幸恵・辻裕子・鈴木 隆・矢部美佳・目黒正人・山崎成子
- 蒜生地区 (1名)**
曲山博子
- 小高地区 (12名)**
溝井文恵・車田好隆・溝井教之・高原真人・佐藤喜里子・高原裕子・溝井 司・車田義光・添田恵美子・関根麻美・車田由彦・関根 敏
- 中地区 (7名)**
吉田孝志・高林和也・高林浅茂・小林路子・角田重成・鈴木正純・石津博之
- 岩法寺地区 (13名)**
橋本真澄・芳賀信佳・佐久間千晃・大竹文江・石森 泉・大竹正人・大竹治美・吉田照美・佐久間英崇・奥野順也・多田智博・村越 誠・奥野美砂子

- 竜崎地区 (15名)**
佐藤信一・小林 純・仁井田裕美・柳沼裕美・関根秀憲・湯沢光樹・小林和行・三吉勝也・小林はつみ・石井 忍・佐藤明・小林美幸・小林末恵・小林裕也・小林洋一
- 南須釜地区 (16名)**
大木かおり・大野由利・大木明美・増子 孝・小山田曜・小原那巳依・小原英男・円谷めぐみ・小原友和・小山田美佐子・馬上 勇・荻野厚志・阿部義久・飯島常巳・太田春美・熊谷幸恵
- 北須釜地区 (10名)**
瀬谷輝賢・渡辺 学・関根恵美子・塩沢浩一・草野幸子・渡辺 守・草野早苗・小針由美子・草野由美子・鈴木真理子
- 吉地区 (4名)**
鈴木洋一・須釜清三・矢吹 恵・須釜志郎
- 山小屋地区 (2名)**
石森敬子・石森友和



第9回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま縦断駅伝大会)の本村選手団の結団式が、10月29日午後7時から村就業改善センター日本間で関係者ら約百名が出席して行われました。本年のふくしま縦断駅伝大会は、11月23日(日)午前8時に白河総合運動公園をスタートして、福島県庁前までの15区間(101.9km)に県内88市町村が出場して行われます。

第9回 熱き感動のドラマが

心をひとつにして 悔いのない走りを

結団式では、選手紹介のあと本部長の車田村長から選手団主将の塩澤和彦選手(南須釜)に新調したばかりの団旗が伝達されました。本部長の車田村長は「コンディションを整えて大会に挑んでほしい。15の区間で15名が心をひとつにして、練習で培った精神力を十分に発揮してください」とあいさつしました。また、実行委員長の渡辺体育協会長、高

- 林村議会議長、小原教育委員長からそれぞれ激励のことが寄せられました。
- 溝井監督から「走れ！勝て！」を合言葉に悔いのない走りをして参ります」と力強いあいさつ。また、塩澤主将が決意表明を述べました。
- 選手団役員は次のとおり。
- 監督**
溝井賢一郎(会社役員)
- コーチ**
増子 清一(須釜中教頭)
石森四郎一(須賀川東部選送)
小針 一志(日本精工)
岩谷 唯義(東京精工)
- マネージャー**
石井 春美(玉川村役場)
野崎 敦子()
石井久美子()
- エントリーメンバー**
- 1区 高橋由美子(学法石川高1年)
 - 2区 深谷明日香(香中2年)
 - 3区 鈴木 悟(大東北高1年)
 - 4区 関根 勝夫(学法石川高3年)
 - 5区 大竹 邦光(泉中2年)
 - 6区 小林 弘典(泉中2年)
 - 7区 関根 宏樹(帝京安積高2年)
 - 8区 高林 浅隆(泉中2年)
 - 9区 大越 強(須釜中3年)
 - 10区 國井 希(泉中3年)
 - 11区 塩澤 和彦(工房「和」)
 - 12区 小針 正光(東京精工(株))
 - 13区 深谷 亮(学法石川高1年)
 - 14区 鈴木 文子(清陵情報高2年)
 - 15区 高林 浅直(泉中3年)

- 補欠**
- 岩谷 佑貴(泉中2年)
 - 小山田 智須(釜中3年)
 - 馬山 孝行(釜中3年)
 - 関根 正弘(釜中3年)
 - 小針 実紀(泉中2年)
 - 鈴木 千裕(須釜中2年)
- 控選手**
- 塩澤 弘美(須釜中2年)
 - 吉村 愛美(須釜中2年)
 - 坂本 梨恵(泉中3年)
 - 鈴木 貴子(清陵情報高1年)



「選手の皆様さんガンバッテ」 泉婦人会が激励会



泉婦人会(鈴木和子会長)では11月8日午後5時から就業改善センター日本間で、今月23日に行われる「ふくしま駅伝」の本村選手団を招いての激励会を開きました。

鈴木会長から大会での活躍を期待する激励のことばのあと、本部長の車田村長から感謝のことばが述べられました。このあと婦人会会員の皆さんの手作りの料理が選手たちに振る舞われました。また、この激励会は、文化祭の泉婦人会バザーの益金で行われました。

教育委員に小原さん再任



10月28日村長室において、村教育委員の任命式が行われ、先の臨時議会で同意を受けていた小原嗣男さん(南須釜)に車田村長から辞令書が交付されました。

小原さんは、2期目となり教育行政での活躍が期待されます。

トピックス IN たまかわ

—みなさんからの話題を
おまちしています—
役場総務課広報広聴係まで

村内中学校で学校祭 学習の成果を発表

10/26

須釜中学校(鯨岡忠治校長)で、学校祭が行われ大勢の人で賑わいました。体育館には絵画や習字の展示がされ、また、合唱などの発表会が行われました。また、各教室では日頃の研究成果を発表したり、バザーや模擬店が出店して楽しい学校祭となりました。泉中学校では、10月19日に学校祭が行われました。



アリスン先生初授業

10/15

アリスン先生が講師となつての第1回目の英会話教室が開かれました。生きた英会話を学ぼうと小学生の児童からお年寄りまでの受講生46名が集まりました。授業は、毎週水曜日の夜に行われ、来年3月までアリスン先生から旅行や日常生活などに場所を設定したすぐに使える英会話を学びます。



歌って、踊って 村芸能発表会

11/9

第22回玉川村民謡民舞芸能発表会が村民体育館で午後1時から行われました。発表会は、村内外の7つの民謡・民舞の団体から多数出演しました。会場には多くの民謡ファンが詰めかけて楽しいひとときを過ごしていました。

有事を想定して 消防団中継訓練

10/26

村消防団(佐久間安直団長)では、火災の際に素早い対応ができるように、火災が発生した状況を想定した実地訓練を行いました。村内各分団から消防団員248名が訓練場所の四辻新田区に集合して、実際に水を弾いての訓練に団員も真剣に取り組んでいました。



佐藤さんに民謡貢献章

日本民謡協会から受章

10/17

日本民謡協会玉泉支部長の佐藤ハルイさん(中)は日本民謡協会から「民謡貢献章」を授与されました。授章式は、東京の両国国技館で開かれた民謡民舞全国大会の席上で行われ日本民謡協会の三浦朱門理事長から受章者一人ひとりに賞状と記念品が贈られました。「民謡貢献賞」は全国から87名の方が受章しました。佐藤さんがこの道に入ったのは、昭和38年に玉川村に住んでから。隣家から聞こえてきた三味線の音色に魅せられ、三味線と唄を習い始めました。その後教授の資格を取得して、村内外で約千名の生徒を指導してきました。佐藤さんは「私を支えてくれた皆さんのお陰で受章することができました」と自分を支援してくれた方々への心遣いを忘れることなく受章の喜びを話していました。



滑走路舗装工事がスタート

福島空港で安全祈願祭

10/22

福島空港滑走路長二千五百メートル化に伴う滑走路及びエプロンの舗装工事の安全祈願祭が関係者約50名が出席して空港敷地内で行われました。敷地内には既にアスファルト合材の巨大プラントができ上がっており、安全祈願祭と同時に同プラントの火入れ式も行われました。新設二千五百メートル滑走路の本年度分の舗装は二千メートルで残り五百メートルは10年度に整備されます。



安全で住みよい地域へ

10/9

全国安全地域運動の一環として地域安全キャラバン隊(石川地区防犯指導隊玉川地区隊の石井源三郎隊長と隊員2名)が村役場を訪れて、県防犯協会連合会長と県警本部長連名の「地域安全メッセージ」を石井隊長が読み上げて車田村長に渡しました。

11月12月の健康ごよみ

- 11月
 - 19日(水) 母親教室.....保 受
 - 午前9時15分～
 - 26日(水) 機能訓練.....保 受
 - 午前10時～
- 12月
 - 2日(火) 健康づくり講演会.....保
 - 午後2時～3時30分
 - 10日(水) 三種混合予防接種.....須 受
 - 午後1時～
 - 股関節脱臼健診.....中谷 受
 - 午後1時30分～2時
 - 11日(木) 三種混合予防接種.....保 受
 - 午後2時～
 - 12日(金) 3・4力月児健康相談.....保 受
 - 午後1時～
 - 17日(水) 母親教室.....保 受
 - 午前9時15分～
 - 育児教室.....保 受
 - 午後1時

保：保健センター 須：須釜公民館
中谷：中谷農村婦人の家 受：受付時間

伝言板

村政懇談会の開催

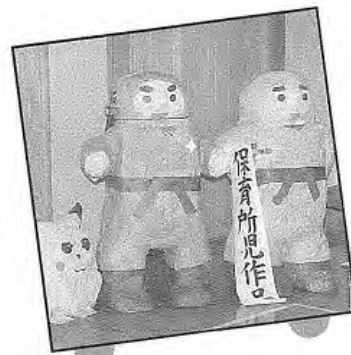
次の日程で「村政懇談会」が行われますので、村民皆様のご参加をお願いします。
なお、開催時間は、各会場とも午後6時30分から8時30分までとなっております。

番号	月日	会場	番号	月日	会場
1	11月14日(金)	北須釜生活改善センター	7	11月25日(火)	山小屋公民館
2	11月17日(月)	竜崎公民館	8	11月26日(水)	藤生農耕センター
3	11月18日(火)	岩法寺農構センター	9	11月27日(木)	小高集会所
4	11月19日(水)	中生活改善センター	10	11月28日(金)	吉集会所
5	11月20日(木)	南須釜公民館	11	11月29日(土)	四辻農業研修所
6	11月21日(金)	川辺公民館			

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

- | | |
|----------------|-----|
| ● 吉の鈴木喜一郎さんから | 2万円 |
| ● 川辺の山崎嘉重さんから | 5万円 |
| ● 南須釜の円谷 栄さんから | 3万円 |
| ● 藤生の真弓朋一さんから | 3万円 |
| ● 吉の森 和元さんから | 1万円 |
| ● 吉の有賀誠一さんから | 1万円 |
| ● 岩法寺の奥野一郎さんから | 3万円 |
| ● 竜崎の湯澤重徳さんから | 2万円 |
- (村社会福祉協議会)



第14回村民卓球大会

玉川卓球クラブ(塩澤正勝会長)主催の卓球大会を下記により開催します。奮って参加してください。

- ◆日時 12月14日(日)午前9時開始
- ◆場所 勤労者体育センター(南須釜)
- ◆種目 小学生の部～シングルスのみ
中学生・一般の部～シングルスとダブルス
- ◆参加資格 村内に居住している方、又は村内に勤務している方
- ◆参加申込 12月5日(金)までにクラブ会長(☎57-3907)又は公民館へ



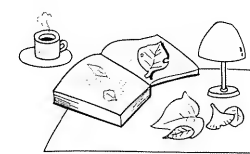
～村文化祭より～



新着図書案内

- 村図書館に新しい書籍がぞくぞく入庫しております。読書の秋に是非ご講読ください。
- 冬の眠り 北方 謙三
- ふたりつこ 大石 静
- 弟 石原慎太郎
- ほくはこんな本を読んできた 立花 隆
- 日本の常識を捨てろ 野村 克也
- 教科書が教えない歴史 藤岡 信勝
- 一超(勉強法) 野口悠紀雄
- 野茂英雄 江夏 豊
- 鉄道員(ぽっぽや) 浅田 次郎
- 日本一短い「家族」への手紙 福井県丸岡町

- うずまき猫のみつけかた 村上 春樹
- 日本人転換 菅 直人
- 二度目の大往生 永 六輔
- 山の屍 森村 誠一
- 影に恋して 赤川 次郎
- ロングバケーション 北川悦吏子
- 八子公最後の恋人 吉本ばなな
- あたしが海に還るまで 内田 春菊
- このほか多数入庫しておりますのでご利用ください。



歌愁短歌会玉川支部詠草集

還暦の坂越えもせず逝きし友醜き姿晒すこともなく
きりぎりす甘い西瓜にすがりつき寝そべるわれに新涼の風
慈母観音の面影に亦重なりてわれを囲める歌の先達
單身赴任に漸く慣れしと帰省して息子はビールを旨そうに飲む
水引の花に思出すその昔のママゴトの友健やかなりや
土産店蔵せんまいの山菜も伊香保の味と並べられあり

吉田 英祐
小針 みね子
小針 愛子
溝井 はなよ
柳沼 ツヤ
曲山 きくみ

村のようす

- 1,741戸(+3)
- 7,634人(+5)
- 3,734人(+6)
- 3,900人(-1)

今月の納税

- 村 民 税 第3期
 - 国民健康保険税 第5期
 - 国民年金保険料 11月分
- 【納期限は11月25日(火)です。忘れずに納めましょう】

お誕生おめでとうございます

地区	出生児氏名	保護者名
川 辺	水野 谷 葵	健 廣
〃	吉 田 彩 莉	勝 広
南須釜	阿 部 慎 太郎	善 四郎
〃	塩 澤 誠 弥	福 一
〃	大 野 雅 浩	福 浩
〃	大 野 裕 美	義 明
〃	大 野 茜	正 春
〃	瀬 谷 隼 也	裕 司
吉	秋 山 舞 菜	一 男

おくやみ申し上げます

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
川 辺	山 崎 甲子郎	73	嘉 重
蒜 生	真 弓 ナミ	92	朋 一
岩法寺	奥 野 ラカネ	73	辰 昭
竜 崎	湯 澤 アサ子	58	重 徳
南須釜	圓 谷 秋 菜	71	ス ミ
吉	有 賀 ミ ツ	70	操
〃	鈴 木 フ ヨ	93	喜 一
〃	森 鶴 重	60	和 元

赤坂団地分譲募集

福島県住宅供給公社では、分譲住宅(宅地)の購入者を先着順で募集しています。
詳しい内容についてのお問い合わせ並びに申込みの受付場所は、次のとおりです。
玉川村役場企画財政課
☎0247-57-4629



赤坂団地

「人権」の番開設

- 一、日 時 平成九年十一月二十八日(金) 午後四時～七時
- 二、電話番号 〇二四七―二六―九一〇
- 三、担当者 白河人権擁護委員協議会人権擁護委員・法務局職員
- 四、相談内容 いじめ・体罰の問題・家庭内の問題・相続の問題・隣近所のもめごとなど、困っていることや悩んでいること等相談で知れた秘密は固く守られます。匿名でも結構です。また、相談は無料となっております。
- 五、その他 白河人権擁護委員協議会石川地区部会
- 六、問合せ先 部会長 佐藤 隆 秀
電話番号 〇二四七―二六―四〇〇二

自衛隊生徒募集

- (受付期間) 平成9年11月4日(火)～平成10年1月4日(日)
- (応募資格) 日本国籍を有し、平成10年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で中学校卒業者(見込みも含む)
- (試験) 第1次試験 平成10年1月5日(月) 5科目(択一式)作文
第2次試験 第1次試験の合格者について、平成10年1月21日から25日までの間の指定する1日
- (入 隊) 平成10年3月下旬
- (問い合わせ) 詳しいことは、自衛隊福島地方連絡部白河募集事務所☎0248-24-0372へお尋ねください。

趣味の達人

⑧

『彫刻』

小針隆一さん

今月は北須差にお住まいの小針隆一さん(四三歳)の彫刻をご紹介します。

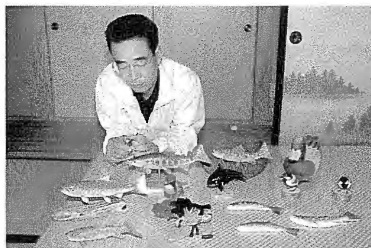
「鳥、魚の彫刻を見て生きているようです。いつ頃から彫刻をはじめられたんですか。」

「3年くらい前からです。暇な時間を利用して木を削ったりののがきっかけです。」

「どこか教室で本格的に習われたんですか。」

「丁度、木はホウ、カッラなどですね。」

「モデルはどのようにしているんですか。」



製作中の小針さんと作品

「色の感じがリアルですね。木を削ることよりも色付けの方が難しいかもしれません。色づくりして、何度も塗ったり、スプレーをかけたりと時間も手間もかかります。」

「鳥の足の部分なんか本物の鳥の足を取って付けたように見えますね。」

「特殊なテープや糸を巻いたりして自分なりに工夫しています。」

「彫るときは部屋に閉じこめてやられるんですか。」

「いいえ、夜に晩酌しながら、それにテレビも見ながらやっています。また、いつでも空いている時間を利用して

彫っています。肩間にシワを作って、気持ちを集中してなんて具合ではないですね。気楽にやっています。」

「作品数はどれくらいになっていますか。」

「約百くらいあると思います。」

「家の猫が作品の『すずめ』を本物と間違えて襲ったんです。その事がとても自信になりましたね。」

※作品は主に魚と鳥です。また、子供のリクエストで作ったドラゴンボールのキャラクターは、奥様のお気に入りです。



シリーズ「私の宝もの」⑦

双里トクさん(中)

私は、村社会福祉協議会に昭和46年から平成6年まで勤務して、老人クラブや介護福祉の仕事をしていただきました。その間、老人クラブの皆さんとの交流からいろいろな「教え」をいただきました。お年寄りの皆さんの話は経験を通してのもので含蓄があって、何も知らない私には大変勉強になりました。自分も年を重ねるにつれて、その「教え」が為になつており、自分にとって貴重な心の宝ものとなっております。

当時のお年寄りの中で趣味を持つ

ている方は非常に珍しかったと思います。趣味を持つていらつしやる方々との交流から手作りの小物ミニ(二つなど)をいただきました。この真心こもった手作りの小物も、交流のあった皆さんとのことを鮮明に思い出すことができるし、趣味を持つことの良さを教えてくれる大切な宝ものです。

趣味を持つ皆さんの生き生きとしたことに影響されて自分も老後の趣味として現在「切り絵」をはじめようになりました。

東京玉川会コーナー



心に残る 我がふるさと 『心のふるさと』

横浜市金沢区
鈴木理子さん
(竜崎出身・小林一之さんの姉)

故郷の皆様、東京玉川会の皆様お元気でしょうか。私の住んでいる金沢シーサイドタウンは、埋立地です。昔は海でした。四季折々の草花が楽しめる桜並木、イチヨウ並木が見事です。野鳥観察池があり気楽にバードウォッチングができて自然がいっぱいです。又、近くに八景島シーパラダイスがあります。

近所の人達もいつもやさしく見守ってくれていました。

玉川村も空港が出来てどんどん発展しているようですが、残しておきたい自然を忘れないでほしいと思います。5月に母は他界しましたが、玉川村でホームヘルパーさんに大変お世話になり感謝しております。私も月2回、仕事のかたわらボランティアグループ「季楽来」で痴呆老人、身体虚弱老人のデイサービスのお手伝いをしています。母のことを思い出しながらがんばっています。

私の心の故郷が自然を残しながらの発展を心よりお祈り致します。



「季楽来」のデイサービスの散歩でちょっとひと休み(後列左から2人が私です)